



# もちとみ通信

41号



公明党鹿児島県議団 平成22年7月

〒890-0082 鹿児島市紫原6-5-6

何でもお気軽にご相談下さい。

TEL284-0686 FAX284-0687

✉ [mochitomi86@k-gikai.jp](mailto:mochitomi86@k-gikai.jp)

🌐 <http://www.komei-kagoshima.jp>

## お元気ですか？

第二回定例会が閉会致しました。国においては、鳩山内閣が「政治とカネの問題」「普天間基地移設の問題」等で国民の信頼を失って政権を投げ出し、後を引き継いだ菅内閣は、予算委員会等の議論を避け国会を閉会。議会軽視、国民不在、選挙至上主義の不誠実な対応でありました。

県議会では、口蹄疫、学校耐震化、女性のがん検診の問題等生活に直結した課題について質問。スポーツ振興かごしま県民条例の制定にも取り組みました。今後とも、「声の届く政治」を目指し働いてまいります。

皆様のご健康、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 公明党県議団走る！



▲スポーツ振興かごしま県民条例意見聴取(鹿屋体育大学)



◀平成22年5月20日 錦江湾しおかぜ街道整備視察(垂水市)

平成22年 第2回 県議会定例会 6月2日～22日 21日間 議案20件、補正予算6億5,272万円

## 会議質問・提案

### がん対策

ガンケーボンのおかげで、乳がんは4%  
子宮頸がんは14%増加  
特に、20歳代は4倍、30歳代は2.5倍増

鹿児島県初回受診者の状況(単位%)

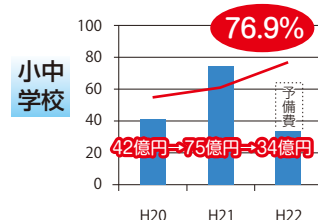
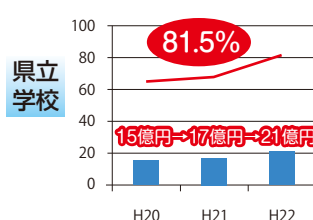
	H20	H21	増加
乳がん	35.3	39.7	+4.4
子宮頸がん	15.4	29.6	+14.2
(20歳代)	21.1	81.6	約4倍
(30歳代)	23.7	58.0	約2.5倍

平成22年度は、ほぼ全自治体で実施

### 学校耐震化が前進!

予算減額(2,775億円→1,032億円)の撤回迫る政府から  
予備費の活用を引き出す

山口代表「命守る政治貫く信念ない」と追及  
鳩山首相「自慢できる話じゃない…」と本音



# 民主党政権の失政

## 5K

### 基地

#### 米軍普天間基地移転について

**知事** 徳之島の大多数が強い反対の意向を示している。地元の意向に反して、日米共同文書に徳之島が明記されたことは誠に遺憾である。

#### 迷走! 「最低でも県外」は公約ではない。(鳩山)

5月28日 日米共同声明「移転先をキャンプシュワブのある**名護市辺野古**地区及びこれに隣接する水域とし、海兵隊などの訓練の一部移転先に**徳之島**を明記

社民党党首を罷免! **菅副総理(当時)は、一切発言なし? なぜ**

**山口代表** 「正式提案もないまま、徳之島移転が取りざたされること自体が**島の皆さんに大変失礼なやり方だ**」。その上で「島の民意を受け止め、鳩山政権はしっかり対処すべきだ」。



### カネ

#### 鳩山前代表、小沢前幹事長、小林前衆議院議員に続き、荒井国家戦略担当大臣に事務所費疑惑

### 景気

#### 財政出動を全くせず、世界で一国だけの逆噴射政策

手当ばかりではなく、仕事をつくり、雇用を生み出してこそ景気回復につながる。

### 口蹄疫

	政府の動き	公明党
20日	口蹄疫発生の第一報	
29日	山田副大臣が知事と会いカメラ撮りのみ	宮崎入り、対策本部立ち上げ
	赤松農水相、南米外遊「騒ぐな」 帰国後栃木の民主会合へ	
5月9日	赤松農水相、初めて宮崎訪問	
10日		2回目の現地入り
12日	6月1日鳩山首相初宮崎訪問 現地滞在2時間半6月2日辞任	「1000億円の緊急予算確保を」首相に申入れ
25日		「特別措置法案」を国会へ提出
28日		「口蹄疫対策特別措置法」が成立!

**山口代表** 「いち早く現場へ調査に赴き、地方議員と連携の上で、特別措置法を提案し、基金の創設、予算措置の早急な実施を訴えてきた」「政府は、政治主導を掲げながら全く主導権を発揮できなかった。本来、緊急措置が必要であれば(特別措置法は)政府から出すべきものだ。」

**県として** 口蹄疫緊急防疫対策事業⇒約 6 億 5 千万円

●防疫・消毒関係→6 億 3,599 万円 ●家畜経営対策関係→2,122 万円

### 国会軽視

#### 強行採決10回 民主党提出の法案を自ら廃案に (法案成立約55% — 戦後最低)

トピックス

- **議員提案** 「スポーツ振興かごしま県民条例」制定
- 鹿児島県議会開設130周年